

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	コロナ禍の現在は、ご家族様の来訪・面会の機会も減り、施設への関心度が薄れている結果が、家族アンケートの枚数、減少につながっているのではないかと危惧される。	この状況に絶え、新しい環境に対し新しい価値観を見出すすべを考える。 ウィズコロナの体制作り。	・感染の早期発見の為、職員の予防的検査の継続 ・感染拡大を防ぐ為、平時及び発生時の対応 ・他施設との意見交換、情報共有 ・ご家族様とのコミュニケーションの手段の検討	6ヶ月
2	6	身体拘束をしないケアの実践を目指しているが、やはりグレイゾーンはいつも課題となる。	ご利用者様の安全確保の為にはどうしても鈴は必要となるが、いつも危機感を持って職員の意識維持に努める。	身体拘束適正化委員会では、常に課題として挙げ グレイゾーンが「当たり前にならない」様職員一人一人が意見を延べ、改善の方向に向け 努めて行きたい。	3ヶ月
3	35	高齢化、重度化の進むなかでの災害時の対応 コロナ禍での地域との協力体制を築くのは難しいと思う。	・緊急時の連絡体制を密にし、常に全職員が 把握し、迅速な対応の実現を目指す。 ・災害発生時想定の実施 ・研修の実施	・訓練・研修では、特に夜間対応を重点的に実施 災害発生時の訓練・研修をこまめに実施する ・地域との協力体制を確立していく為に、 運営推進委員でもある地域の自治会長様にも 協力を仰ぐ。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。